

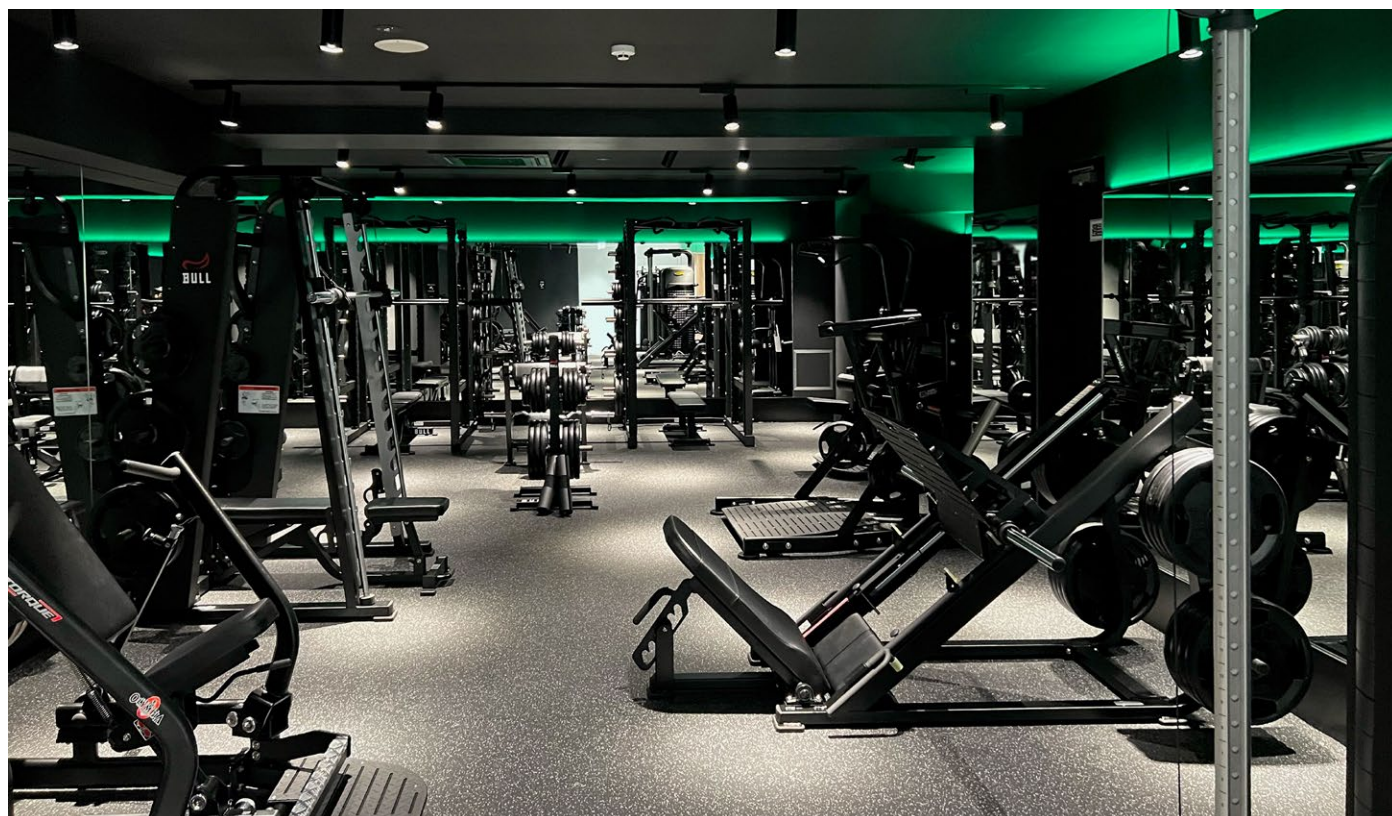
RGB BAR

RGBバー | 屋内用

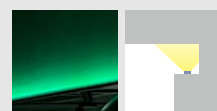
最もシンプルな

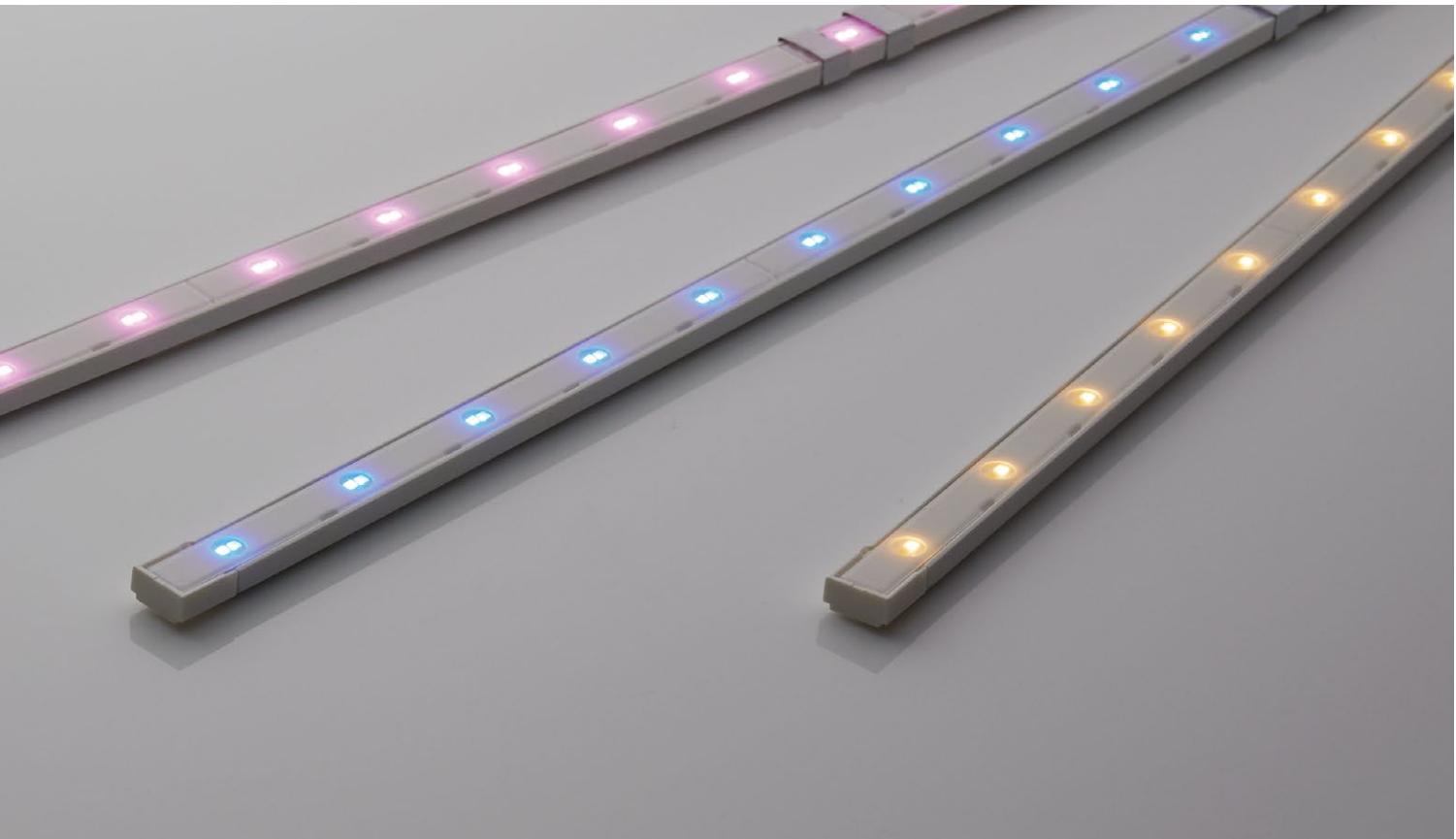
極薄スリムフルカラー間接照明

施工事例



FIT PLACE24 長居
器具 : KTL01-RGB

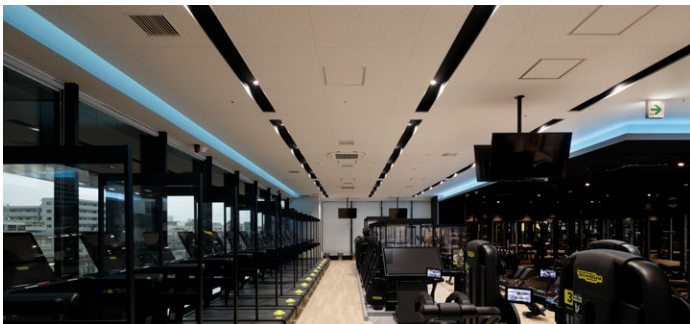
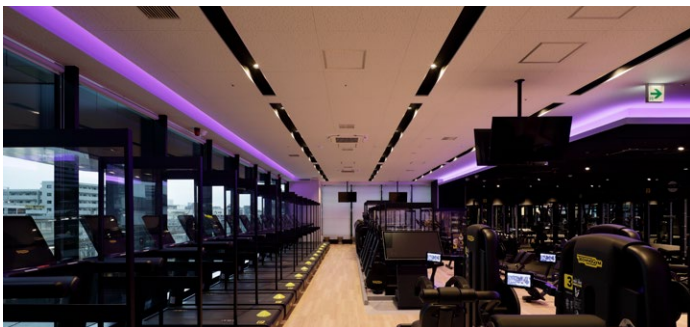




Point 01

フルカラーを手軽で身近に

1灯ごとではなく、あえて1ラインごとの制御とすることで、コストパフォーマンスに優れたフルカラー演出が可能なRGB器具です。非日常感や印象に残る空間を演出したい時に役立ちます。



ティップネス中野

器具：KTL01-RGB
 施工主：株式会社ティップネス

設計：株式会社梓設計
 施工・管理：株式会社イチケン

照明設計：大光電機株式会社
 撮影：株式会社エスエス企画

Point 02

場所を選ばないスリムな設計



間接照明用途に適したスリム設計で、狭小スペースにも施工できます。独自の広配光なレンズ処理により、狭い空間でも柔らかく均質なRGB演出が可能です。

Point 03

簡単操作でお好みの色・点滅を

手軽に操作できる、カラーミキサーをご用意しております。つまみとスイッチの簡単な操作だけで、お好みの色での点滅や常時点灯が可能です。

※カラーコントローラ（LC-K-CR）は、販売終了しました。スケジュール機能や、より高度な演出をご希望のお客様は、kromastar推進チームまでお問い合わせください。

kromastar@toki.co.jp

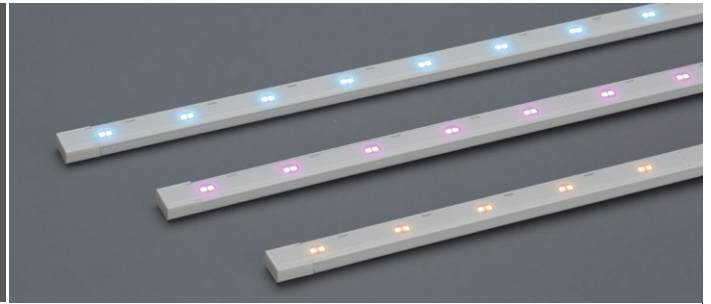
S-SERIES

RGB BAR

RGBバー

屋内用

定格電圧=DC24V
消費電力=2.4W/ユニット
製品重量=180g/m
主素材=本体、発光部:PC
リード線=AWG20(0.5mm²相当)×4
0.5m付
付属品=取付クリップ、取付ネジ



KTL01-RGB

品番	価格	消費電力	最大ユニット数
KTL01-RGB	¥6,000/ユニット	2.4W/ユニット	12ユニット

※1ユニットの長さ、200mm単位でのご注文となります。

※表示価格は全て税抜価格です。

※樹脂と金属の収縮率の違いにより、周囲温度や湿度によっては点灯開始時などにトラックレールから小さなきしみ音がある場合があります。

1mあたりのルーメン値

RGB(白色点灯時)	380
	(lm)

光源色・lm

フルカラーRGB : 76lm/ユニット

※白色点灯時

適した手法と明るさ

手法	コーニス	コーブ
明るさ 情報	灯具 : KTL01-RGB ※白色点灯時 (mm) 器具 260 130 65 26 13 2.7m 4m [lx]	灯具 : KTL01-RGB ※白色点灯時 (mm) 130 65 26 260 650 2.7m 3m 4m [lx]

■ 電源

LED用直流電源 必須

品番	価格	定格出力	接続可能ユニット数
LPSWP-K-120-24C	¥30,000	DC24V 120W	50ユニット

■ コントローラ 必須

お手軽に色変化を設定する場合は3chカラーミキサ、もう少し詳細に設定したい（演出の組み合わせ、スケジュール機能、細かな色の調整）場合は、お客様のご要望をヒアリングした上で、最適なカラーコントローラをご提案いたします。
kromastar推進チームまでお問い合わせください。
kromastar@toki.co.jp

3chカラーミキサ

LC-K-3CH-CMJ	3chカラーミキサ	¥24,000
LC-K-3CH-DPJ	3chスレーバ	¥14,500

DMX用スレーブユニット

LC-K-S3-RGB	DMX用スレーブユニット	¥28,000
-------------	--------------	---------

■ 施工パーツ

KTL-BKT/10	取付ブラケット（白・10個入）	¥1,000/セット
------------	-----------------	------------

※1ユニットにつき1個の取り付けを推奨

■ オプション

KTL-SFC4-50	フレキシブルコネクタ接続加工50mm（白）	¥1,500
KTL-SFC4-200	フレキシブルコネクタ接続加工200mm（白）	¥2,000

工場装着になります。（装着内容のご指定が必要です。）

※フレキシブルコネクタ使用時も接続ユニット数は最大12ユニットになります。

※表示価格は全て税抜価格です。

KSP

KSW

KSG

KSF

TRI

KTL

■ 注文について

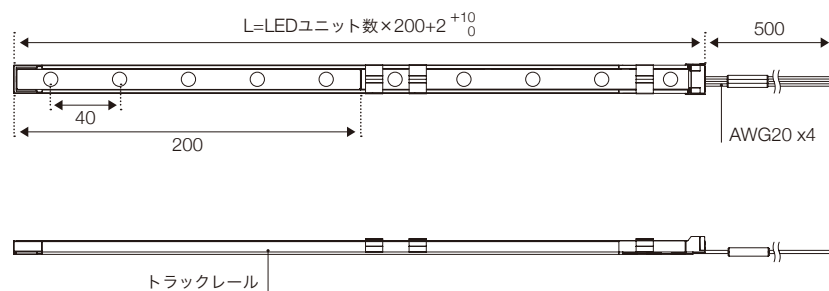
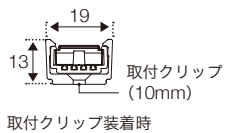
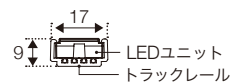
1.器具（ユニット連結数×本数※1） 2.電源・コントローラ 3.取付用施工パーツ 4.（オプション※2） これら4つの項目の選定をお願いいたします。
注文についての詳細は、弊社までお問い合わせください。

※1 RGBバーは「ユニット」オーダー製品です。200mm長さの「ユニット」と本数、電源の接続可能ユニット数から必要な台数の電源とコントローラをあわせてお求めください。

※2 オプションは必要に応じて選定してください。

■ 寸法図

(mm)



取り付け

取付クリップによる固定



※付属品

取付幅を抑え、着脱ができる取付方法です。施工面にクリップをネジ止めし、器具をはめ込みます。取付クリップとネジは器具に付属しています。

取付ブラケットによる固定



※施工オプション

器具を両面テープで施工面に貼り付け、ブラケットでユニットごとにネジ止めします。ネジは器具に付属しています。取付ブラケットと両面テープを別途お求めください。

※1ユニットにつき1個の取り付けを推奨

取付ブラケット	KTL-BKT/10
---------	------------

※10個入

曲げ施工



※施工オプション

※工場装着になります。

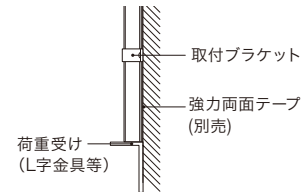
RGBバー同士を連結するフレキシブルコネクタをご用意しています。工場装着品ですので、指定の際はお問い合わせください。L字に施工したり、1ユニットずつ接続して曲線的な施工が行えます。ON/OFF時に小さなきしみ音が発生する場合があります。静音環境でのご使用には推奨しません。

フレキシブルコネクタ	KTL-SFC4-50 (接続加工50mm)	KTL-SFC4-200 (接続加工200mm)
------------	------------------------	--------------------------

鉛直方向への取り付け



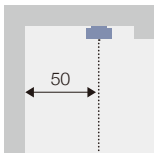
エンド側（リードコネクタの無い側）を下として、必ず市販のL字金具などで荷重受けを設け、別売の強力両面テープと取付ブラケットで固定してください。



推奨施工寸法

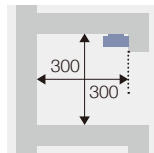
Case 01

手 法：コーニス
ピッチ：40mm



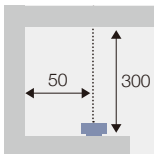
Case 03

手 法：棚下
ピッチ：40mm



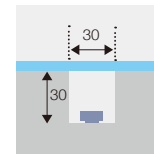
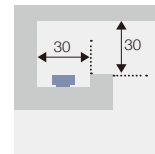
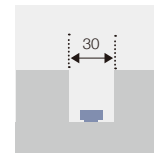
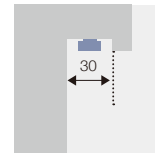
Case 02

手 法：コーブ
ピッチ：40mm



(mm)

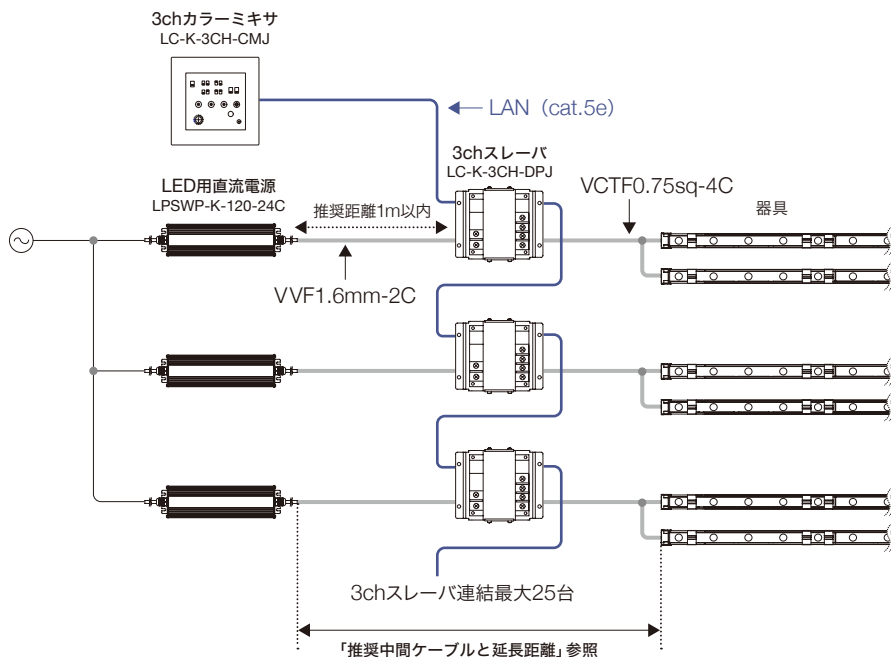
最小施工寸法



(mm)

器具の熱による劣化の促進・安全への影響を考慮して定めた最小の施工寸法（納まり）です。実際の施工では、推奨取付寸法を保ちつつ、メンテナンスを考慮し、より広い開口寸法をおすすめします。器具を並置する場合は条件が異なります。お問い合わせください。

3chカラーミキサによる制御



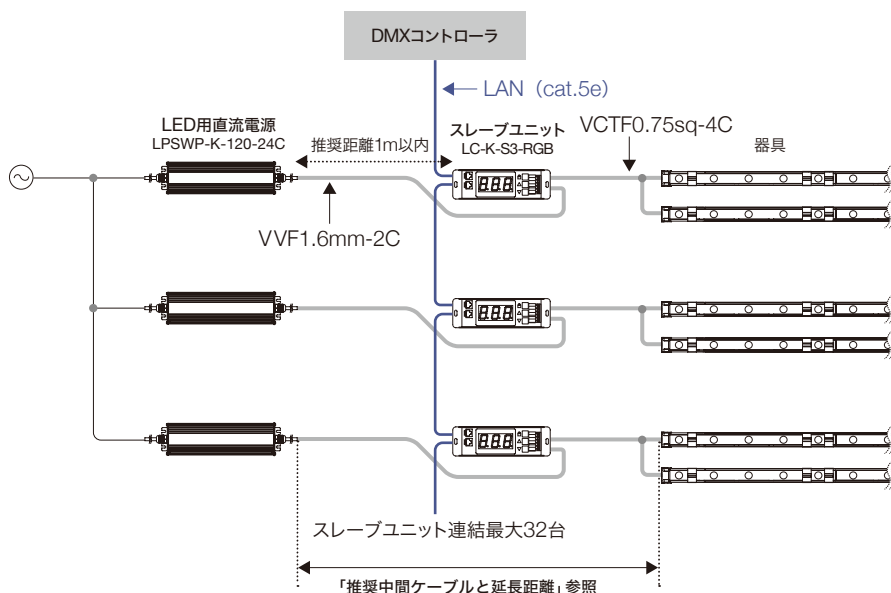
特長

ツマミ操作による直感的な設定が行えるコントローラです。基本的な点滅パターンもプリセットされ、操作も簡単です。

必要機器と接続容量

LED用直流電源1台ごとに、3chスレーバ LC-K-3CH-DPJ 1台、信号用のLANケーブルが1本必要です。最大25台まで連結が可能、それ以上の場合はお問い合わせください。

DMXコントローラによる制御



特長

3chカラーミキサよりも高度な演出が行えます。

(例)・カラーミキサに比べ、より多くの色の表現

- ・指定時間にシーン再生
- ・設置箇所ごとや灯具1本ごとの制御
- ・流れ点滅など、カラーミキサに登録のないシーンの再生

お客様のご要望をヒアリングした上で、最適なコントローラをご提案いたします。kromastar 推進チームまでお問い合わせください。

kromastar@toki.co.jp

必要機器と接続容量

器具点灯用のLED用直流電源1台ごとに、スレーブユニットLC-K-S3-RGB 1台、信号用のLANケーブルが1本必要です。接続しているLANケーブルの長さが合計200m以内であれば、スレーブユニットは32台まで連結可能です。それ以上の場合はお問い合わせください。

配線図についてはあくまでも一例です。電気的仕様の他、演出の内容、現場の状況などによって配線が異なります。

推奨中間ケーブルと延長距離

電源の種類	器具・ランプ
LED用直流電源	RGBバー
	VCTF0.75sq-4C 29m

器具と離れた電源を中間ケーブルで接続することが可能です。中間ケーブルの推奨と延長距離は表をご参照ください。延長距離は最大容量の場合の目安の距離です。条件によってはより延ばせる場合があります。詳しくはお問い合わせください。



注意

- ・リード線を延長しすぎると大変危険ですのでおやめください。
- ・表の長さを超えて延長する場合はお問い合わせください。
- ・施工条件に応じた容量のケーブルを選定ください。